MINDAN
民団新聞
在日本大韓民国民団 機関紙
民団新聞社　発行人　金利中
発行所：〒106-8585東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所：〒04538 ソウル特別市中区明洞3ギル6
開洋ビル16階1603号
TEL 02(734)1164 FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 綱領
一、우리는 大韓民国의 国是具現을 期한다.
一、우리는 在日同胞의 人権擁護를 期한다.
一、우리는 在日同胞의 経済発展을 期한다.
一、우리는 在日同胞의 文化振興을 期한다.
一、우리는 日本地域社会의 発展을 期한다.
一、우리는 世界平和와 国際親善을 期한다.

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
公式サイト・スマホでも民団新聞が閲覧できます
公式サイト mindan.org
電子紙面 mindan.org/newspdf.php

入管法改定成立

「永住資格取消条項削除を求めていく」

排外主義台頭を危惧

団長談話

民団は6日に、参院議員会館前で法案是正を求め緊急集会を開いた

在日外国人の永住資格を取り消すことが可能な「入管法改定案」が14日、参議院本会議で可決、成立した。3年後の2027年までに施行されることになった。永住資格取消削除を求めてきた民団中央本部の金利中団長は同日、談話を発表し、「悪質なケースが前提、殆どの永住者は心配ないとする小泉法相の答弁順守と永住資格取消が乱用されぬよう厳しく注視する」と強調した上で、「今後も粘り強く入管法の永住資格取消条項の見直しを政府に求めていく」と運動継続を表明した。

同法案には民団だけでなく、各界から批判が寄せられていた。日弁連、愛知県弁護士会など。横浜華僑総会の顧問は5月30日、参院法務委員会で参考人として意見陳述もしている。

14日の法案可決で内外の同胞から批判が出ている。外国人登録法（外登法）改正を指紋拒否という手段で闘った60代の2世は「外登証の常時携帯をしなかっただけで罪に問われた。人権侵害だと内外から批判され、この法律はなくなった。永住者のうっかりミスに付け込んで永住資格を取り消すなど言語道断。民主主義の国がやることではない」と怒る。

ソウルのジャーナリストは「永住権というのは永久に居住できる権利という意味ではないのか。住民の居住権をはく奪することができるという発想自体がおかしい」と指摘する。

水産専門紙の30代の記者からは「市場や流通などでは人手不足が深刻になっている。外国人を使う話がしょっちゅう出ているが、労働力としか考えていない。まずやるべきは労働者の待遇改善だ」と語った。

また、ある民団顧問は「在日の権利を守るのが民団の存在意義。法案が施行されても粘り強く闘わなければならない。闘いはまだ終わっていない」と意見した。

団長談話（全文）

本日、参議院本会議において、税金や社会保険料を滞納した場合や、1年以下の拘禁刑を受けた場合等に、「永住者」の資格取り消しが可能となる法案を含む入管法改定案が可決されました。

在日韓国人をはじめ多くの永住外国人市民が、永住資格取消条項の削除を再三にわたり訴えてきましたが、同法案が充分な審議を経ることなく可決されたことは誠に遺憾であります。

今法案成立により安定的な在留資格であるはずの「永住者」の資格が、あまりにも簡単に取消されることになり、我々永住外国人に対する偏見の助長や、さらなる排外主義の台頭につながることを危惧せざるを得ません。

そしてこの法案の成立により「永住者」とその家族は、常に永住資格取り消しに怯える日々を永久に過ごすことになります。それは「永住者」とその家族を、この社会の一員、市民ではなく、いつでも社会から排除されうる極めて不安定な生活をしなければならない立場に追いやるもので、政府が目指す「共生社会の実現」に逆行するものと言わざるを得ません。

今回、立法事実も提示されず、有識者会議でも全く検討されないままに、なぜ日本政府は拙速に入管法改定案に永住資格取消条項を導入したのでしょうか。

我々民団は、「悪質なケースを前提としており、殆どの方は心配ない」とする小泉法相の答弁が守られ、永住資格取消が乱用されぬよう厳しく注視していくと同時に、「永住者」の生活に不利益が及ばぬよう、また、長期間日本で暮らす外国人の法的地位が不当に不安定化されぬよう、今後も粘り強く入管法の永住資格取消条項の見直しを政府に求めていきます。

約250人が参加した関東地協の研修会

共に学び、次世代へつなごう

婦人会全国大研修会 2地協でスタート

在日韓国婦人会の恒例事業、全国大研修会が4日の九州・中四国地協を皮切りに始まった。今年のスローガンは「共に学び共に喜び、在日韓国婦人会の力を次世代に繋げていこう！」。通算で294回目となる九州・中四国の研修会は福岡・原鶴温泉に約150人を集めた。中央本部の劉代永会長は「今年10月に中央本部創立75周年を迎える。伝統ある組織にふさわしい活動をしていこう」と呼びかけた。

元記者が南北関係講演

【関東地協】11日に群馬・磯部温泉で開かれた関東地協には約250人が集まった。民団中央本部の金成日副団長、東京本部の李壽源団長が祝辞を述べた後、来賓の白眞勲前参議院議員（立憲民主党）が「入管法改定案の永住資格削除は見逃せない。粘り強く闘っていこう」と激励した。

講師の五味洋治・前東京新聞論説委員は、40年の記者生活のうち35年を韓半島取材に当たった。北韓の幻の後継者に終わった故金正男との交流もあった。最初の勤務地、川崎支局で在日外国人の指紋問題に直面した。在日大韓基督教川崎教会の李仁夏牧師から「共生は多様な文化を認め合うことから始まる」ことを学んだ。日本語の読み書きができないハルモニにボランティアで教えたこともある。

五味さんは現在、2001年に新大久保駅ホームから線路に転落した男性を救おうとして犠牲になった釜山出身の留学生・李秀賢氏の足跡を風化させてはならないと、来年韓国で「勇気の連鎖」をテーマにしたシンポジウムの準備をしている。金正男の遺児で居所がわからない金ハンソルに取材したいという記者魂も披瀝した。

12日の講師は民団新聞の記者などを歴任した宋寛氏。著書『世界遺産韓国の山寺テンプルステイで知る日本仏教との違い』を紐解きながら、「韓国では寺院と墓は別にある。寺に墓地があるのは日本だけで、『葬式仏教』と言われるゆえんだ」と語った。韓国の三宝寺院として、仏法（釈迦）、法宝（釈迦の教え）、僧宝（教えを広める僧）の考えを説明し、代表的な山寺として通度寺、海印寺、松広寺を紹介した。

婦人会群馬県本部の金敬連会長は「金正男にまつわる話を初めて知り、参考になった」と感想を述べた。東京・江東支部の朴恵子会長は研修会の常連。「懐かしい顔に再会できるのが楽しみ」と語り、婦人会幹部の高齢化と若い世代へのバトンタッチを課題に挙げた。

講演する蓮池氏

蓮池薫氏講師に 拉致問題解決探る

【九州・中四国地協】4日の九州・中四国地協に招かれた講師の蓮池薫・新潟産業大学特任教授は、中央大学在学中に北韓に拉致され、小泉訪朝を機に日本に帰還した経歴をもつ。拉致当時の状況と北韓滞在中の生活を克明に振り返りながら、北韓の拉致目的が何だったのか説明した。韓国と日本が最近拉致問題解決に向けた協力に合意したことにも触れ、「大きな力になる」と期待を表明した。また、日本と北韓の間で前向きな条件が整うならとの前提で、「自身が北韓を訪問する気持ちもある」と拉致問題の解決に向けて先頭に立つ気概を見せた。

参加者から「北韓住民は南北統一を望んでいるのか」との質問に「一般住民には何の罪もない。純粋に南北統一を望んでいる。問題は上層部だ」と北韓政府の核開発や対韓国政策を批判した。

第69回顕忠日追念式 自由守る決意新た

第69回顕忠日追念式が6日、韓国中央会館で執り行われ、韓国戦争で犠牲になった在日学徒義勇軍の遺族や民団中央、東京の幹部ら約160人が犠牲者に献花した。

民団中央本部の金利中団長は追念辞で「祖国救国のために在日学生、青年が犠牲になったことを忘れてはならない」と強調した。

尹徳敏駐日大使は「自由と平和を守った学徒の愛族、愛国の土台の上に先進国と肩を並べるほどの今日の繁栄がある。我が国は北の核やミサイル挑発に屈しない」と述べた。

参列者一同が献花し、自由と民主主義を守る決意をした。

今後の協力を要請

3機関長 立憲代表と会見

民団本部3機関長と会見する泉健太代表（左から2人目）ら立憲民主党国会議員

民団中央本部の金利中団長、任泰洙議長、金春植監察委員長らは17日、衆議院第一議員会館内で立憲民主党の泉健太代表、衆議院の中川正春議員、近藤昭一議員、参議院の塩村あやか議員らと会見した。

金団長は「入管法改定の件では大変お世話になった。入管法は国会で通過したが、法律が施行まで地道に運動を続ける」と、今後の協力を要請した。続けて「日韓交流は民間レベルでの交流が必要である」と述べた。

これに対して、泉代表は「立憲民主党の日韓議員連盟も今後さらに日韓交流を活発にしようと考えている」と答えた。

鄭文吉事務総長と生活局の李相哲副局長（当時）は5月15日、同党を訪れ、豊原昭二事務局長や幹部らと入管法改定案について「永住資格が容易に取り消されることがないよう」要望した。

4月10日に公明党議員との意見交換に続くもので、中央本部は今後も各政党に粘り強く交渉を続けていく。

特別講義をする金利中団長

民団の歴史を学ぶ

福岡で組織学院 23人修了

【福岡】第249期在日同胞リーダー育成スクール（中央組織学院）九州教室が15日から16日にかけて福岡県内で行われた。同スクールには福岡本部と福岡、小倉、八幡、門司、大牟田の各支部のほか、婦人会、体育会、県外からは広島本部、佐賀本部からも参加し、23人が修了した。

2日間にわたる講義は「同胞社会と民団の歴史・役割」と「民団成立と運営」を鄭文吉事務総長が担当し、「同胞社会と民団の現況」と「組織運営と日常活動」を金英一組織副局長が受け持った。班別で行われた分任討議では、組織が抱えている問題について様々な解決方法を研修生同士で模索した。参加者からは「他の支部の方々と分任討議等を通じて意見交換することができ、とても有意義な二日間だった」と話していた。

金利中団長は特別講義で「民団のための次世代というよりももっと大きな目線で韓国人の次世代が育つ環境を整えてあげることが必要。グローバルな視点から在日韓国人の次世代育成を進めていく」と次世代への思いを述べた。

最終日には福岡本部の李鍾出団長、姜昌求議長、李相鎬前団長がかけつけた。

長津湖戦闘戦死者遺族へ DNA 鑑定にご協力

忘れてならぬ歴史！在日学徒義勇軍

韓国国防部は長津湖戦闘で戦死した兵士の遺骨72柱に対し、DNAサンプル鑑定による身元確認作業を行っております。
1柱でも多くの戦死者の遺骨をご遺族のもとにお返しすることが重要な目的です。ご協力お願いします。

◇長津湖戦死者◇
金炳基（東京）、都基讃（東京）、朴正文（東京）、李末学（東京）、崔丙宗（群馬）、嚴康永（宮城）、金順龍（三重）、劉三雄（三重）、李鳳寿（三重）、孔亨根（大阪）、李千喜（大阪）、金定玄（大阪）、康喜洙（兵庫）
朴龍泰（兵庫）、申正煕（兵庫）、尹命根（兵庫）、金在鳳（京都）、朴太鉉（京都）、金金泰（奈良）、朴魯植（奈良）、崔養鎮（和歌山）、金鳳相（広島）、趙命錫（広島）、韓英教（広島）、李利道（岡山）、崔用德（岡山）
朴在浩（鳥取）、姜渭洙（福岡）、康在伍（福岡）、権昌煥（福岡）、金君福（福岡）、金德守（福岡）、金富嗣（福岡）、金善洙（福岡）、金岩伊（福岡）、金連洪（福岡）、金英秀（福岡）、金章玉（福岡）、金正斗（福岡）
朴龍文（福岡）、方永旭（福岡）、白英根（福岡）、徐崎淳（福岡）、成在淑（福岡）、孫鎬俊（福岡）、宋榮碩（福岡）、宋宰玉（福岡）、申　賢（福岡）、申聖伯（福岡）、呉東洙（福岡）、兪信吾（福岡）、柳光植（福岡）
李榮根（福岡）、李龍洪（福岡）、李宰天（福岡）、張玉基（福岡）、鄭石守（福岡）、鄭守治（福岡）、鄭海堂（福岡）、趙炳淳（福岡）、秦在植（福岡）、崔吉雄（福岡）、韓東春（福岡）、韓昌雲（福岡）、黄淳彦（福岡）
黄泰龍（福岡）、金泰仁（長崎）、金学仲（長崎）、孫讃淳（長崎）、李良毛（長崎）、李相根（長崎）、張重東（長崎）、鄭泰進（長崎）、趙基玉（長崎）、孫相達（佐賀）、趙彙聖（佐賀）、張達奉（佐賀）、金永植（大分）
李仙基（熊本）、周洙會（熊本）、洪朝鶴（熊本）、金光来（熊本）、李基秀（鹿児島）

お問合せは、在日学徒義勇軍同志会　/TEL:03-3455-8381　Eメール:dongjihoe@mindan.org

南北韓の動向と日本〔1〕

容認できぬ金総書記の発言

平井久志（共同通信客員論説委員）

金正恩党総書記は昨年末に行われた党中央委員会第8期第9回総会拡大会議で「北南関係は、これ以上、同族関係、同質関係ではない敵対的な両国関係、戦争中にある両交戦国関係に完全に固着された」と語り、南北関係は「同族関係」ではなく「敵対的な2国間関係」であるとした。

金総書記はさらに、今年1月15日の最高人民会議第14期第10回会議の施政演説で「大韓民国を徹頭徹尾、第1の敵対国、不変の主敵と確固と見なす」とし「朝鮮半島で戦争が起こる場合には、大韓民国を完全に占領、平定、収復し、共和国領域に編入させる問題を反映することも重要であると思う」とした。

その上で「憲法にある『北半部』、『自主、平和統一、民族大団結』という表現が今や削除されなければならないと思う」と述べ、統一に言及した憲法の関連部分を改正するとした。

北朝鮮の最高人民会議第14期は今年3月に任期が満了になったにもかかわらず、代議員選挙の告示もない。おそらく、南北関係の再編のための憲法改正案の策定に時間が掛かっているとみられる。

南北はこれまで、1992年2月に発効した「南北基本合意書」で、南北関係を「国と国との関係ではない、統一を志向する過程で暫定的に形成される特殊な関係」と規定してきたが、金正恩党総書記はこれを否定した。

北朝鮮が「2つの朝鮮」を容認したことは、意外でも何でもない。南北は1991年9月に国連に同時加盟した時から、事実上、「2つの朝鮮」の道を歩み始めた。しかし、韓国は南北の統一の前段階として「国家連合」を主張し、北朝鮮は「高麗民主連邦共和国」提案にあるように「連邦制」を主張した。

金正恩党総書記が、今回、南北関係を「2国間関係」としたことは、韓国が長年主張して来た「国家連合」の考え方を事実上、受け入れたとも言える。

金正恩政権は以前から「2つの朝鮮」を志向

金正恩政権は以前から「2つの朝鮮」政策に傾いていた。金正恩政権の指導理念である「わが国家第一主義」の「わが国家」とは「朝鮮民主主義人民共和国」だ。

さらに金正恩政権は2021年1月の第8回党大会で「戦術核兵器」の製造を宣言した。北朝鮮は、かつては核兵器製造の目的は米国による核攻撃への抑止であり、韓国や日本は攻撃の対象ではないとしてきた。しかし、2019年2月のハノイでの米朝首脳会談が決裂すると核政策を変更した。韓国を攻撃目標とする「戦術核」の開発は、韓国を「同胞」と見ていないことを示すものであった。

戦争起これば「大韓民国を平定」

金正恩党総書記の打ち出した新たな南北関係が問題なのは、南北関係を「敵対関係」と規定し、「平和統一」を否定し、戦争が起これば「大韓民国を平定する」と、条件を付けてはいるが「武力統一」を打ち出したことだ。

「2つの朝鮮」を認め、「韓国」と「朝鮮民主主義人民共和国」が「平和共存」しながら、いつかは「平和統一」を目指すというなら、それは現実的で、あり得る考えだ。しかし、「韓国」と「朝鮮民主主義人民共和国」が交戦国関係にあり、敵対関係にあるとし、「平和統一」を否定し、「戦争が起これば」という条件付きでも「武力統一」を口にしたことは容認できるものではない。

金日成主席は1980年の第6回党大会で「高麗民主連邦共和国」構想を掲げた。金正日総書記は2000年の金大中大統領との南北首脳会談で「南と北は国の統一のため、南側の連合制案と北側のゆるやかな段階での連邦制案が、互いに共通性があると認め、今後、この方向で統一を志向していくことにした」と合意した。しかし、今回の金正恩党総書記による北南政策の転換は、金日成主席や金正日総書記のこうした構想や合意を否定するものだ。金正恩政権は世襲政権だ。その世襲政権が、金日成主席や金正日総書記の業績を否定して、政権の安定が成り立つのだろうか。

朝鮮総連は2004年5月の第20回全体大会で採択された綱領で「連邦制方式による祖国の自主的平和統一を成就するために全力をつくす」とうたい、現在もホームページに掲載されている。ホームページには「朝鮮総聯の性格と活動原則」として「朝鮮総聯は、民族最大の宿願であり民族的課題である祖国統一の実現に貢献する統一運動団体である」と記されている。

しかし、金正恩党総書記は「平和統一」を否定した。こうした動きを受けてか、朝鮮総連は組織内の「国際・統一局」を「国際局」と改称し、「統一」を削除した。

朝鮮総連は、まだ北朝鮮の南北政策の大転換に対する公式的な立場を表明していないが、「平和統一」を否定するようなことだけは止めてほしい。朝鮮学校のあり方にはいろいろ議論があるが、言葉を含めた民族教育を守った点は評価されるべきだろう。その朝鮮学校には韓国籍や日本籍の子どもたちも多い。学校に「敵対関係」を持ち込むようなことはあってはならない。

済州—成田線を再開

来月から週3往復運航　大韓航空

大韓航空は5月15日、済州—成田線を再開すると発表した。7月19日から週3往復運航する。同路線は当時の韓日関係悪化に伴う路線計画の見直しにより運休しており、2019年11月以来、4年8カ月ぶりの再開となる。

運航日は水曜と金曜、日曜日の週3便。東京都内では足立区、荒川区、文京区を中心に済州道に故郷がある団員や在日同胞が多い。成田—済州便の再開を熱望していた。

運航スケジュール（7／19から10／26）は以下の通り。
KE2125済州（13：05）→成田（15：35）運航日：水金日
KE2126成田（16：35）→済州（19：25）運航日：水金日

1963年に開かれた第1回定期総会の貴重な記念写真

愛知県韓国人経友会の最後の定期総会

愛知経友会 62年の歴史にピリオド

民族教育に継続支援

【愛知】愛知県韓国人経友会（李東旭会長）は5日、愛知韓国人会館で開催した第61回定期総会を最後に、62年の歴史にピリオドを打った。

李会長は「時代の流れとともに運営が難しくなった。経友会は長年、愛知の同胞組織、民族教育に多大な貢献をしてきたが、このほど解散することとなった。会に対するそれぞれの思いがあった。これまで活動を支えていただき感謝する」と謝意を述べた。

2023年度活動報告、収支決算報告の採択が行われ、残余財産については会員の意思により民団をはじめ各機関に寄付することを承認した。総額は2600万円。

「経友ゴルフ会」は、経友会の名前を残したいという希望から継続することが決まり、会員増強や在日交流の場として活用していくことが確認された。

同経友会は愛知県で活躍する同胞経済人の親睦・奉仕団体として62年に発足した。初代会長は故・鄭煥麒氏。役員と会員の努力により、会員相互の友情と理解を深め、親睦を図るとともに同胞社会の発展、育英事業に寄与してきた。

特に、在日同胞社会の指導団体である民団、民族教育の殿堂である名古屋韓国学校に対する持続的な支援は他に類例がなく、内外から大きな評価を得ていた。

民主平統近畿協議会

韓半島の平和醸成訴え

2024년 제2차 정기회의·평화통일 강연회
110人が参加して開かれた民主平統近畿協議会講演会

【大阪】民主平和統一諮問会議日本近畿協議会（朴道秉会長）の第21期2024年第2次定期会議が4日、大阪韓国人会館で開かれ、駐大阪韓国総領事館の金志妍領事はじめ民団近畿地方協議会の金明弘会長（民団大阪本部団長）、近畿圏の民団本部、支部、傘下団体、諮問委員ら110人が参加した。

朴会長は「北韓の行動を注視しつつ、今後も韓半島の平和ムードの醸成に向けて努力していくことが重要だ」と呼びかけた。会議では、金相俊文化教育分科委員長（近畿大学経営学部教授）が「自由民主主義の統一に向けた課題と克服方案」について解説。諮問会議の役割として、統一をめぐる国内対立（南南対立）を克服することや、国外の現場で自由民主統一に関する論議を拡大していくことを強調した。

講演会では、一般社団法人「Free2move」の洪敬義共同代表が、「脱北民の実情と今後の課題」と題して脱北民の生活状況や問題点などについて講演した。

保護司活動を回顧

善隣厚生会 李前理事長が講演

第57回日韓記者・市民セミナー（主催、KJプロジェクト）が12日、韓国中央会館で開かれ、善隣厚生会の李秀夫前理事長が22年間の保護司活動を振り返った。民団関係者や留学生OBら40余人が参加した。

保護司とは、犯罪を犯した人の改善更生を助け、犯罪予防を図るのが主な仕事。李保護司は犯罪再犯は家庭教育や生活力不足などに起因し、社会的弱者にその傾向が見られると指摘しながら、他者から感謝の言葉や優しくされたことがない不遇の人たちの気持ちに寄り添う活動に自ら積極的に取り組んだ。

善隣厚生会で生活する寮生が毎週始める歩道橋清掃を地域社会に広報し、寮生が感謝状をもらったこともあった。寮生OBを雇用し、就業、貯蓄、市民生活のマナー指導を続けたことで更生の成果が上がり、近隣からのクレームを皆無にしたことも報告した。

後継理事長は崔光礎氏に

長年の活動が評価された李保護司は2018年、日本政府から「藍綬褒章」を授与された。今年1月に定年解嘱になり、後任に民団品川支部の支団長や東京本部の議長などを歴任した崔光礎氏を推挙。崔氏が次の理事長を引き受け「先輩の後をしっかり受け継いでいく」と述べた。

旅券発行時の負担分を軽減

韓国外交部は「韓国国際交流財団法施行令改正」により7月1日からパスポート発給の際に手数料とともに納付していた「国際交流寄与金」の負担を軽減すると発表した。施行令改正により、5年用、10年用のパスポートは、390円手数料が安くなり、10年用ICチップ搭載58ページのパスポートは6500円、26ページパスポートが6100円に改正される。

このほか、1回限りの使い切りパスポートや臨時（緊急）パスポート、旅行証明書などからは「国際交流寄与金」は免除となる。今回の値下げは3月に大統領主宰で開催された第23回非常経済民生会議で議論された「負担金整備及び管理体系強化方案」の後続措置の一つとして、国民の暮らしと密接な負担金を減らし、経済的負担を緩和するためのもの。

在日余話

海を渡り苦難の同胞青春群像

2017年に韓国映画「朴烈」（邦題・金子文子と朴烈）が大ヒットし、後に日本でも劇場公開されたのでご覧になられた方も多いと思う。

朴烈は、19年の3・1独立運動の約半年後、京城第二高等普通学校を中退し、若干17歳で単身、日本に渡った。3・1独立運動当時、東京の韓国同胞は約三千人程度でその約3割が留学生。しかし独立運動の翌年には、留学生の数がほぼ倍増する。それは朴烈青年がそうであったように、植民地支配による日本人高利貸しと土地収奪への義憤、そして3・1独立運動により自主独立を志す血気盛んな数多くの青年たちが日本へ渡ったのではないだろうか。

研究者の裵姶美氏の論文によれば、東京の同胞留学生は18年に648人、それが関東大震災の前年22年には2993人に激増した。一方、留学生といってもその全体の3分の1もしくは半数が苦学生だったという。半労働者と言ってもよい苦学生たちは、一種の共同体を形成し、社会的運動をする者も多かった。

同胞留学生総数は、関東大震災で激減するが、その後、日本帝国主義が国際連盟を脱退する33年頃を境に増加し、43年には約2万人となる。

祖国解放後の在日同胞運動の底流には、そうした同胞青年たちの存在が大きかったに違いない。

映画「朴烈」の冒頭シーンに朴烈は、人力車の車夫として登場している。事実、朴烈は、人力車夫、郵便配達や人夫など、これという定職がなく、ただ一晩一晩と親しい友人の処を泊り歩いて過ごしていた。

21年、朴烈と苦学生の仲間らは民族解放運動を主眼とする「黒濤会」を結成する。そして翌年の22年3月、朴烈は同志であり伴侶となる金子文子と運命的な出会いを迎える。

同胞のための
みんだん生活相談センター
민단생활상담센터
全国20地方センターが稼働中！
同胞の皆さん！悩み事、心配事…お気軽にご相談ください！
私たちが皆様の生活における法律問題解決に向けてサポートします。
【相談内容】…各種法律/相続/税務/結婚・離婚/出生・死亡/不動産/家族関係登録（旧戸籍制度）
その他の民事・家事・刑事事件/交通事故等
【専門相談員】…弁護士/司法書士/税理士/行政書士/社会保険労務士/その他の専門家
【相談方法】…対面または電話による相談（各地方センターによってことなります。）
▶相談は…電話（03-3454-4911）または e-mail(soudan@mindan.org) まで
メールでの相談は、電話番号を明記　※事前予約をお勧めします。
▶受付時間…10:00～12:00/13:00～16:00（土日・祝日・年末年始除く）
▶みんだん生活相談センター公式サイト…（https://mindan.org/soudan/）

生活相談センター	相談日	受付（予約）	連絡先
中　央	平日13～16時	平日10～12時・13～16時	03-3454-4911
むぐんふぁ神奈川	必要に応じて（事前に要電話連絡）	平日9～17時半	045-316-0508
ちば	必要に応じて	事前予約制	043-242-4621
いばらき	必要に応じて	平日10～16時半	029-221-3337
さいたま	必要に応じて	平日14～16時	048-831-3959
静　岡	必要に応じて	平日9～17時半	054-272-6660
ながの	必要に応じて	受付後に日時を調整	0263-33-6858
みやぎ	毎週月曜13～17時	平日9～17時半	022-263-6961
ほっかいどう	必要に応じて	平日10～16時	011-511-3381
あきた	必要に応じて（事前に要電話連絡）	平日10～16時	018-834-4430
ふくしま	毎週月曜13～16時	基本は事前受付	024-922-9072
あいち	第1・3金曜14～16時	事前予約制	052-452-6431
とやま	予約後に日時調整	平日9～17時	076-433-2626
大　阪	本部：①第1・3金曜14～16時 ②第1・3木曜18時半～19時50分	①平日9～17時半 ②当日12時まで	06-6371-7331
	生野南支部：第2・4火曜14～16時	平日9～17時半	06-6712-6123
兵　庫	平日9～17時	予約後に日時を調整	078-642-6303
京　都	必要に応じて	予約後に日時を調整	075-781-8281
なら	必要に応じて	予約後に日時を調整	075-781-8281
ひろしま	必要に応じて	平日10～16時	082-264-2345
おかやま	第2水曜13～16時	平日9～17時	086-225-0826
ふくおか	必要に応じて	緊急時は相談員事務所で対応	092-431-7231
かがわ	必要に応じて	平日9～17時	087-831-8955

京都会館建設に1億円寄付

李相助顧問

ゼロからビジネスに成功 民族教育に強い思い

今年2月14日、韓国民団京都本部の新会館が竣工した。総工費4億円のうち、3億7千万円は募金で集まった。最も多い1億円を寄付したのが京都市で生まれ育った在日韓国人2世の李相助顧問（87）だ。

「私も人の子。皆さんからの熱い要望に『生きたお金を使いたかった。次世代が新会館に足を運んでくれればいいね』と淡々と語る。若い頃から民団に関わってきたわけではない。同胞の女性団体に関わっていた姉2人が人間関係で悩む姿を見て、「こういう組織に関わるのは『やめよう』」と決意したこともある。両親も民団とは縁がなかった。

アボジは相助顧問が小学校6年の時に亡くなった。それでなくても幼い頃からギリギリの生活だった。その日暮らしの生活でオモニは筆舌に尽くしがたい苦労を重ねた。それを見かねて中学2年の時、学校に行かずに在日同胞が経営している西陣織を染める現場で仕事を始めた。

ほどなく学校に発覚した。担任から「中学は卒業せなあかんで」とこんこんと諭された。「あの先生のお陰で何とか卒業させてもらった。今も感謝している」と語る相助さんの目に光るものがあった。

高校進学はせずに運転免許を取得し、トラックの運転手になった。4、5年間は市内で砂利を運んだ。生活があまりにも苦しいので道をはずす手前まで行ったこともあった。

20歳を過ぎた頃、近所で金融の仕事をやっていることを小耳にはさんだ。[illegible]

残された6人の甥、姪の将来を思うと目の前が真っ暗になった。傷心の思いで兄の車のトランクを開けると、ゴルフバッグが入っていた。ゴルフがまだ空前のブームになる前、ジャンボ尾崎がデビューした頃だった。何事も始めたらはまり込むタイプで猛練習に励んだ。[illegible]

[illegible]「私の長い人生の中できみのような一本気の人は見たことがない」と褒められた。[illegible]

苦しい状態を引っ張り続けると体に良くないとわかっている。病気になったり、前に行く力がなくなるとおしまいだと自覚している。「右に行くか、左に行くか、早く決断を出すことだ」。人生「苦しい時にいかに我慢ができるかだ」と力を込めた。

韓国からもOB来日

東京韓国学校70周年祝賀会

学生数26から1500に

プレゼントを受け取る2期卒業の文春子さん

東京韓国学校（呉公太理事長、鄭会澤校長）開校70周年記念祝賀会が5月13日、都内のホテルで開催された。同校理事会と同窓会（尹逸柱会長）が共催し、日本、韓国から約100人の同校OBが集まった。26人の同胞子弟から始まった同校70周年の歴史を振り返る映像が紹介された後、21期卒業生の孫栄泰・民主平統諮問会議日本地域会議副議長が「母校は現在、学生数1500人を数える民族学校になった。今後100年、200年と発展、成長することを期待する」と祝辞を述べた。

呉理事長は「同窓の皆さんが初等部の各クラスに電子黒板を寄贈してくれた。学校のために後輩のために尽力してくれた」と謝辞を述べた。

尹会長は「韓日間の葛藤、新旧世代の葛藤などに直面してきた70年だったが、80周年は後輩らが繋いでくれるだろう」と期待を表明した。

鄭校長、梁鍋錫首席教育官、民団中央本部の金利中団長、東京本部の李壽源団長らが祝辞を述べた後、同校2期卒業の文春子さん、8期卒業の柳根植さんら4人に感謝状とプレゼントが贈られた。祝賀会は校歌斉唱で幕を閉じた。

脱北者を招き都内で交流会

関東地区に在住する元在日同胞の脱北者を招いた交流会が5月18日、東京都内の健康ランドで開かれた。脱北者支援民団センターが昨年6月、発足20周年を記念してソウルで開催した関東・関西地区合同交流会から約1年振りで、幼児から大人まで36人が参加した。

初めて参加した青年は「民団のお陰で同じ境遇の皆さんと再会ができて本当にありがたい」と感想を述べた。後半期の交流会は今年11月頃を予定している。

トークショーで語る尹監督

映像で振り返る支部の歴史

尹喆衡監督がトークショー

京都左京支部交流会

【京都】民団左京支部（金高子支団長）の同胞交流会「私達の思い出の中で」が6月2日に同支部で開かれ、支部の歴史や団員3人のインタビューを映像で振り返ったほか、俳優・映画監督の尹喆衡氏のトークショーとサイン会を実施した。約60人が参加した。

映像は尹監督が同支部の歴史を含めた民団史、韓国の歴史に民団が関わった事実を組み合わせ、時系列にまとめたもの。宋基泰・京都府本部常任顧問（同支部常任顧問）、金高子支団長、金允子・婦人会左京支部会長のインタビューを加えた。この企画は、支部の歴史や団員インタビューを映像として記録し、団員に振り返ってもらうことで支部にまた足を運んでもらえるきっかけにしたいと、金支団長が就任後から企画していた。「企画段階で俳優・映画監督の尹喆衡氏と出会い、映像を作成していただいた。今日もトークショーとサイン会が実施できて感謝する」と謝意を示した。

尹監督も「映像を制作するにあたり在日の歴史や活動を勉強した。在日1世が苦しい時代を過ごした事実や民団を通した様々な活動を知った。心苦しさを感じたが同胞社会のために何かできないかと模索していたところ、金支団長との偶然の出会いがあった。映像制作の協力もすることができた」と喜んだ。

参加者は「みんなと一緒に民団活動を頑張ってきた昔を思い出した」と懐かしんでいた。京都本部から張祥一団長、金宰蓮、金貴志、李盛東副団長、金昌鉉監察委員、趙勝済事務局長が参加した。

弁護士が入管法解説

愛知と福岡で幹部研修

2024年度幹部セミナー
研修会
東京千代田法律事務所
殷勇基 弁護士

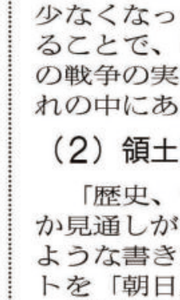
【愛知】民団愛知県本部（同隆實団長）の「2024愛知県下各級幹部セミナー」が2日、愛知韓国人会館で開催された＝写真。民団県本部と県下13支部、傘下団体・機関から約150人が参加した。役員改選のあった7支部の新任幹部紹介、退任支団長4人に感謝状授与、勤続20年の実務者4人に永年勤続表彰の後、第1部は民団中央本部の鄭文吉事務総長が「民団組織の役割と民団の歴史について」語った。

鄭事務総長は民団の組織図を提示しながら「図表では中央本部が上にあり地方本部・支部・団員の序列になっているが、民団組織は団員と支部があってこそ成り立つ」と強調、解放直後の民団創団と今日に至る経緯を講演した。

第2部は入管法改定案について、民団生活相談センターの相談員も兼ねている李博盛弁護士が「法案が衆議院を通過した厳しい状況だが、運動は継続しなければならない」と強調した。

【福岡】民団福岡県本部（李鍾出団長）の上半期幹部研修会が5月18日、同本部で開かれた。第1部は民団中央本部の鄭文吉事務総長が「民団について」説明した。[illegible]

研修会では、殷勇基弁護士が入管法改定案について、改定案の経緯や問題点などを在日の歴史を交えながら解説した。後、今年度の方針解説が行われた。



会長に厳将守氏

体育会関西本部新たなスタート

【大阪】3年間休会していた体育会関西本部（権五雄会長）は15日、大阪韓国人会館で「2024年度定期総会」を開催し、暫定会長を務めていた権会長に代わり、新会長に厳将守（前副会長）を満場一致で承認した。

権暫定会長が休会から現状に至るまでの経緯について説明した後、厳会長は「また新たに体育会の活動をスタートするにあたり、皆さんの協力が不可欠。よろしくお願いしたい」と呼びかけた。副会長以下の人事については厳会長に一任した。

[illegible]

徐玉出氏（民団神奈川県本部常任顧問）6日、死去、83歳。通夜は6月12日、告別式は13日、横浜市港北区の妙蓮寺で執り行った。喪主は長男の森島英雄氏。

横浜支部の監察委員長、支団長、常任顧問、県本部で議長を歴任した。神奈川県慶尚北道道民会会長も務めた。2021年に国務総理表彰を受章している。

中学校教科書の採択をめぐって

鈴木　敏夫（子どもと教科書全国ネット21代表委員）

今年は中学校教科書の採択替えの年である。4年前には、それまでの取り組みが功を奏し、「新しい歴史教科書をつくる会」（「つくる会」）系の教科書は、大幅に減らすこと（育鵬社歴史1／6、公民I／12）ができた。中学における「つくる会」系教科書の現在の需要数・冊数は、以下の通りである。

編　集	発行者	教科・科目　（　）内は需要数・占有率
「日本教育再生機構」	育鵬社	歴史（11,438 冊、1.0％）、 公民（4,111 冊、0.4％）
「新しい歴史教科書をつくる会」	自由社	歴史（465 冊、0.0％）、公民（289 冊、0.0％）
竹田恒泰（作家）	令和書籍	歴史（2種類）：1点取り下げ、1種類に
白木みどり（金沢工業大学）	日本教科書	「道徳」（24,405 冊、0.8％）

1．QRコンテンツ

昨年の小学校の検定結果と同様に、最も大きく報じられたのが、「QRコード※」の増加と、それを読み取って、閲覧できる「デジタル教材」（以下「QRコンテンツ」）の大幅な増加である。

※QRコード（四角いモザイク状の二次元コードで、QuickResponse［素早い反応］の略）、以下のようにURL（https://　　　）も付いている。スマホなどでかざすと所定のウエブサイトにつながる。ただし、あくまで教科書会社のサイトからであり、直接博物館などにつながる訳ではない。このサイトを開設するためには教科書会社は大きな負担となる。なお、自由社の歴史・公民にはついていない。

○問題の多いもの

①教育出版　小学校6年社会科（昨年版、現行もほぼ同じ）
URL（https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/sahakai/6.html）
→小学校6年「憲法とわたくしたちのくらし」
さらに24ページの9項目目
「防衛省・自衛隊KIDSSITE　防衛省の仕事について調べよう」
②育鵬社（来年度使用）
歴史　第6章　現代の日本と世界
「日本国政府：北朝鮮による日本人拉致問題」　https://www.rachi.go.jp/
公民　各省共通のリンク情報
「防衛相（防衛省の誤記）・自衛隊　キッズサイト」　https://www.mod.go.jp/j/kids/

2．自由社、育鵬社、令和書籍の問題

（1）令和書籍「国史教科書第7版」について

今回、あらたに歴史修正主義・否定主義の教科書が参入してきた。令和書籍（以後、令和）である。一言で言えば、皇国史観をベースに歴史修正主義をちりばめたもので、自由社の支持者が「自由社は令和書籍のような右翼ではありません」との話も伝わっている。

令和は、明治天皇の夜叉孫という作家の竹田恒泰が社長・主筆で作成した。冒頭から「歴代天皇の皇位継承図」を掲げ、本文では神が日本列島を生んだとする「国生み神話」を紹介し、やがて「天孫降臨」から、初代天皇の神武の即位につなげている。これは、明治憲法下の皇国史観の焼き直しではないか。

「文科省は歴史観を問わない」らしいが、日本国憲法になっても、世界史と日本史を学ぶ教科書が「国史教科書」で良いのか。

歴代日本政府は、河野談話を継承してきているとしているが、それを否定する記述もある。コラム「蒸し返された韓国の請求権」で、「日本軍が朝鮮の女性を強制連行したという事実はなくて」である。また検定制度の枠内で考えても、検定基準の近隣諸国条項は空洞化されている。

武田恒泰のねらいは、検定合格で、特異な歴史観、認識を正当化する（オーソライズ）か。勝手な歴史認識を堂々と宣伝するのであろう。こうした教科書が認められるのは、「戦争できる国」から「戦争する国」に急速に駆け上がっている政治の動きがある。戦前の日本の戦争は「自存自衛」の、欧米の支配を排除した「大東亜共栄圏」をつくるためで、侵略戦争ではなかった。また、植民地統治は、あながち搾取とは言えない、「総督府は社会基盤を整備。鉄道やダム、学校開設、日本語とともに当時使用頻度が少なくなっていたハングル文字の教育も」などとすることで、戦争体制に向かうとき、植民地支配や先の戦争の実相を打ち消す歴史認識の改竄をめざす流れの中にある。

（2）領土問題

「歴史、領土について文科省がどうチェックするか見通しがついているので、あえて『地雷』を踏むような書き方はしない」というある出版社のコメントを「朝日」が報道している。

学習指導要領で「固有の領土」とされている地理と公民では、全社が「固有の領土」と記載。記載がない歴史でも9社のうち7社に増えている。今回参入した令和は「北方領土は、一貫して我が国の領土」「尖閣諸島と竹島は我が国の国固有の領土」と記述している。

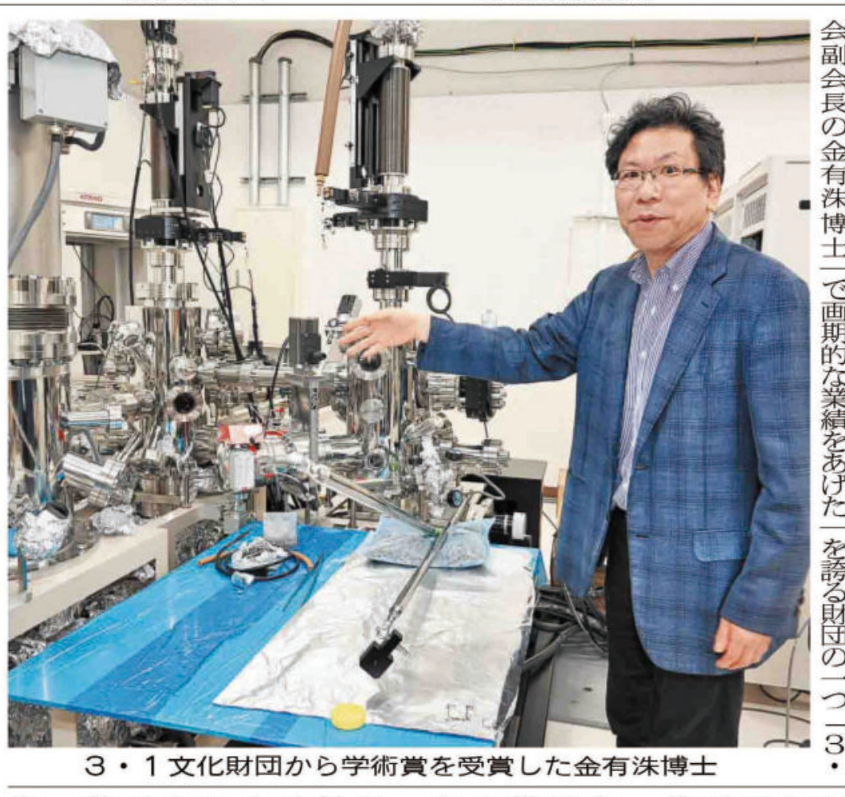
（3）その他の記述　紙数の関係で一部を紹介する

・甲午農民戦争を暴動と記述。（日露戦争の日本の勝利）は、日本への海外の称賛の声を紹介しているが、ネルーの日本への危惧の言葉は記述せず。令和は明治天皇の御製を紹介し、明治天皇が平和主義者であったかのように印象付ける記述のコラムまである。韓国併合を「統治」と書くが、「植民地」という語句を使用せず。自由は一か所だけ「植民地政策」と記述。

「有事」に対して「胸を張って」立ち向かうナショナリズムを喚起しようとする自由社、育鵬社やさらにバージョンアップした令和は採択させてはならない。

当行間振込は何回でも！
他行宛振込も月5回まで！
来店不要！
アプリで簡単本人確認
最短翌日口座開設
アプリなら来店の心配はいらないよ！
24時間
いつでもどこでも申込OK！

SBJ銀行モバイルアプリ
口座開設から各種取引まで
もっと便利に！
iPhoneからはこちら ▶　Androidからはこちら ▶
SBJ銀行 SHINHAN BANK JAPAN　お問い合わせ　0120-015-017　受付時間 平日9:00～18:00（土日・祝日・年末年始除く）
https://www.sbjbank.co.jp　SBJ銀行　検索


3・1文化財団から学術賞を受賞した金有洙博士

金有洙氏に学術賞

自然科学で画期的業績

3・1文化財団

在日韓国科学技術者協会副会長の金有洙博士（55）が、自然科学部門で画期的な業績をあげたとして韓国で最高の権威を誇る財団の一つ「3・1文化財団」から第65回学術賞を受賞したことがわかった。在日同胞から選ばれたのはこれが初めて。記念の盾と賞金1億ウォンが贈られた。

3月1日の授賞式席上、金博士は「国の独立精神を受け継ぐ名誉ある賞をいただけるのは身に余る光栄」と喜びを語った。

金博士は91年ソウル大学化学科を卒業。"光触媒の父"として知られる藤嶋昭さん（東京理科大学栄誉教授）との出会いから「自然科学をやるなら米国ではなく日本で」と心に決め、96年に訪日した。東京大学大学院工学研究科で博士課程を修了し、湯川秀樹、朝永振一郎など名だたるノーベル賞受賞者を輩出してきた埼玉県の特定国立研究開発法人理化学研究所研究員になった。

同研究所での業績が認められ、22年から東京大学大学院工学研究科教授に就いた。

主な研究分野はナノテク・材料／薄膜・表面界面物体。金博士の説明によれば「世界で一つしかない特殊な顕微鏡を使い人間の目では確認できない分子という超微細な世界を見えるようにすること。分子に電子を流し、怒らせたり、泣かせたりするにはどういうエネルギーが必要か調べている」とのこと。その90％は地道な基礎研究だが、残り10％は社会貢献のための応用で「企業側と相談してみたら、われわれの技術が使えることが多い」と語る。

理化学研究所での現在の職責はkim表面界面科学研究室主任研究員。自身の研究と東大での授業、若手研究者への指導と仕事が増えたが、「次世代を育てるため」と割り切っている。この2、3年間、遅くとも前日21時には就寝し、毎朝3時に起床、4時には研究室に出勤する生活を続けている。

朝鮮通信使ゆかりのまちで全国交流

誠
朝鮮通信使
再現パレード
信
2024年6月2日(日)
上野界わいを練り歩くパレードの一行

縁地連が多彩な講演会

NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会（縁地連）の「第31回朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会東京大会」関連の講演会が1日、東京・台東区役所で開かれ、約100人の関係者が全国から集まった。2日には、朝鮮通信使再現パレードが韓日友好の象徴・通信使をアピールした。台東区は朝鮮通信使節団が泊まった東本願寺など、通信使とゆかりが深い。通信使の歴史的意義と文化をより多くの人に伝えようと上野では初の通信使パレードになった。

講演会に先立ち、通信使の歴史をたどる映像が紹介された。通信使関連の「川越唐人揃いパレード」を18年間、実施した江藤喜前実行委員長が制作し、韓日善隣友好の象徴・朝鮮通信使の歴史的意義を伝えた。

慶應義塾大学の田代和生名誉教授は、通信使と朝鮮人参の関係について、江戸時代に唯一対等の外交関係にあった朝鮮との貿易で朝鮮人参は通信使が幕府、大名家に贈呈する必須の貴重品だったと明らかにした。当時、朝鮮は医学先進国で「東医宝鑑」（許浚編）の中にも朝鮮人参が最高の薬だと記され、江戸では庶民の間でブームが起きた。人参を求めてトラブルも頻発したという。独占的に輸入・販売したのが台東区に多くあった「人参座」で、通信使の窓口だった対馬藩が取り仕切っていたと続けた。莫大な資金がかかる通信使に猛反対した新井白石との論戦で対馬藩に仕えていた雨森芳洲が自らの主張を退けたと宗家の記録に残っていると話した。

東京文化財研究所の田良島哲客員研究員は、2017年10月にユネスコ世界の記憶遺産に登録された「朝鮮通信使に関する記録」の経緯と文化財保護の重要性を説明した。

2年に一度、ソウルから東京まで歩く「21世紀の朝鮮通信使日韓友情ウオークの会」（友情ウオークの会）の遠藤靖夫会長は、韓国人ウオーカーと約50日間一緒に歩きながら日韓の言葉や文化、習慣の違いを超えて友情を育んできたこれまでの道のりを振り返った。来年3月に始まる第10次ウオークへの参加も促した。

「誠信交隣」と「文化継承」と記した国書の交換

通信使姿で

東京・上野で初のパレード

横断幕掲げ

2日のパレードは、東京韓国学校や地元の台東区立忍岡小学校、埼玉県のけやき学園の生徒をはじめ民団東京本部、各支部、青年会や韓人会のメンバーら約150人が上野広小路から上野公園内まで約1㌔を練り歩いた。

隊列の一番後ろには徳久さんが率いる大田支部のサムルノリチームが農楽で盛り上げた。

先頭では帝京平成大学の吉藤玲子教授と忍岡小学校で韓国語を教える白河栄非常勤講師が日本語と英語、韓国語で朝鮮通信使をアピールした。東京で通信使パレードが実施されるのは2010年10月の日本橋パレード以来14年振り。通り人も公園に遊びに来た人も農楽隊が奏でる音と通信使の衣装に釘付けになり、盛んにスマホで写真を撮った。ゴール後には、民団東京本部やアメ横商店街の関係者が記念式に参加し、通信使の正使役を務めた李壽源団長と徳川幕府将軍役・台東区の野村武治副区長の間で交わされた「誠信交隣」と「文化継承」と記した国書交換を見守った。

ステージ周辺には韓日をはじめ多国籍の屋台が立ち並んだ。都内の支部で唯一お店を出した新宿支部の曺明支団長は「婦人会の皆さんと一緒に韓食を売ることで連帯感が増すことが嬉しい」と語った。台東区出身でパレードの警備を担当した保坂まひろ都議は「地元東京で開催できたのは感慨深い。胸が熱くなった」と目を細めた。再現パレードの横幕をもって先頭を歩いた福祉施設で働く任華暁さんは「政権交代で韓日関係に変化があったとしても民間の交流事業を継続してほしい」と望んだ。

韓国の味、いかが？

徳島で親善試食会

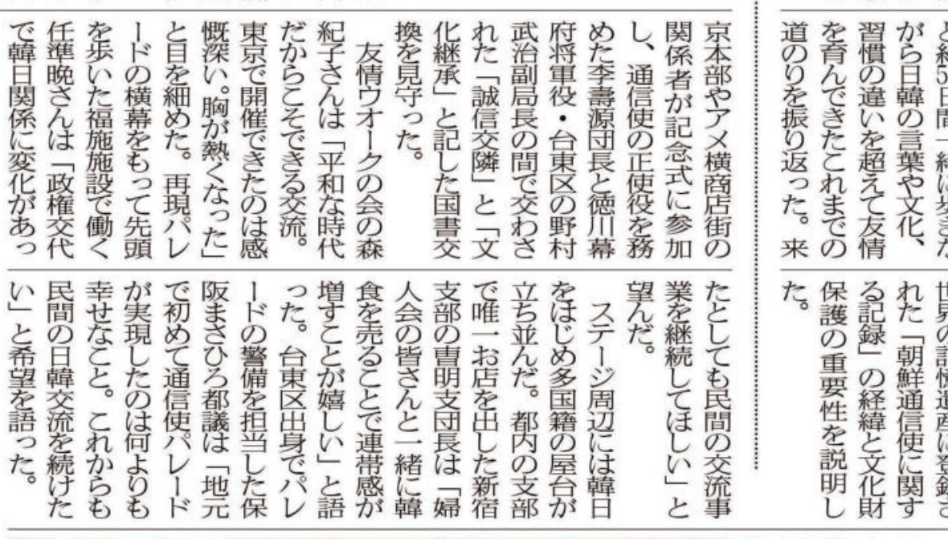
料理試食会で韓国の味を楽しむ参加者

【徳島】民団徳島県本部主催の韓国健康料理試食会が16日、徳島市内のふれあい健康館で開かれ、団員の知人などを中心に招待された先着100人がポッサム、イイダコ炒め、薬食、あわびのお粥、チヂミ、デジプルコギなどに舌鼓を打った。

この試食会は韓日親善交流イベントとして年1回開催し、今年で5回目になった。徳島在住の韓国出身の婦人らがヘルシーな食文化を地域住民に紹介。入場料1000円で90分食べ放題。毎回1週間で申し込みが満員になるほどの大人気だ。

姜盛文団長は「いつもたくさんの方から喜びと感謝の言葉を頂き、やりがいを感じる。親善イベントを通して民団と在日同胞が地域社会で有益な活動を行っている存在として認識してもらえることがありがたい。同胞の団結を図ることができれば何よりだ」と継続開催への意気込みを述べた。

オリニと歌う童謡フェスタ


楽しく韓国童謡を歌う子供たち

【神奈川】神奈川韓国綜合教育院（裵鍾院長）が主催する「韓国童謡フェスティバル」が5月25日、横浜市の神奈川韓国会館で開かれた。同教育院で韓国語を学ぶ「土曜学校」オリニに県内で韓国語を学ぶ高校生が加わり、韓国童謡を通じて交流した。

フェスティバルは声楽家でもある裵院長の「韓国語をもっと楽しく学ぶ機会に」との発案で昨年から始まった。裵院長は「童謡は楽しいメロディーで記憶に定着しやすい」とその効果を語った。

国際都市OTA 2DAYS!
GLOBAL DAYS!
7/27 sat Symposium day 19:00～20:30
Minto Ota
Reservation required (First 100 people)
MINDAN
8/17 sat Festival day 17:00～20:00
参加無料 Free event!

国際都市OTA 2DAYS

外国人交流イベント開催

公益社団法人東京青年会議所大田区委員会は「国際都市OTA2DAYS」と掲げ、2つのイベントを開催する＝ポスター。

7月27日（土）19時から国際おおた交流センター「Minto Ota」で開くのは、日本在住の外国人を招いた講演とパネルディスカッション。

登壇するのはソ連生まれでウクライナとロシアのダブル、ジェーニャさんのほか、朝鮮奨学会代表理事で韓国民団中央本部の権清志副議長、元企業再生経営コンサルタントのオリバー・M・ポルツァー氏の3人。

事前予約制で先着100人。申し込みはビラにあるQRコードか担当の百瀬広大さんまで。電話080・7347・3722またはメールojic.global@gmail.com。

8月17日（土）は17時からJR蒲田駅西口広場でフェスティバルを開く。盆踊りや神輿、様々な国の食を楽しむブース、多国籍の文化コーナー、子ども向けの謎解き宝さがしイベントもある。神輿体験のみ事前予約制。

知らない韓国
知らない友達
知れば仲良く楽しくなる

Kカルチャー スクール
参加対象：韓国をルーツに持つ全国の高校生
日　程：8月19日（月）～22日（木）
場　所：東京都内（宿泊：Lステイ＆グロウ晴海）
参加費：¥35,000-　定　員：50名
申請期限：7月10日（水）まで
問い合わせ：お住まいの民団支部または地方本部へ
主催：在日本大韓民国民団中央本部　後援：在外同胞庁
ホームページQRコード